

第5号様式 (第3条、第18条、第24条関係) (用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とする。)

※船舶ごとに作成

整理番号

記入不要

使 用 船 舶 の 明 細	
申請者の氏名等	備考1参照 氏名又は名称、住所、代表者名(法人)を記入 (例)広島市中区上八丁堀●番●号 株式会社●●運輸 代表取締役 ●● ●●
船舶番号	建造中により未定の場合は「未定」と記入
名称	建造中で未定の場合は「未定丸」と記入
船種	(例)一般貨物船、セメント専用船、土・砂利・石材専用船、自動車専用船、石灰石専用船、油送船、特殊タンク船 等
総トン数	船舶登録事項証明書に記載の総トン数を記入
長さ	船舶登録事項証明書に記載の長さを記入
重量トン数	油送船・特殊タンク船は「貨物油槽全容積鑑定書」に記載の全容積、 その他の貨物船は「載貨重量トン鑑定書」に記載の載貨重量を記入
船質	備考3参照
進水年月	船舶登録事項証明書に記載の進水年月を記入
主機の種類	ディーゼル機関、タービン機関 の別を記入
連続最大出力	●●●●KW
航行区域	近海区域、沿海区域、平水区域 等の別を記入
就航状況	備考4参照
主要貨物	主な輸送貨物を記入 (例)セメント、石炭、鋼材 等
航海速度	●●ノット
乗組員数	配乗船員数(予備船員は除く)を記入
他の事業への使用	備考5参照
船舶所有者の氏名等	備考1参照 船舶所有者の氏名又は名称、住所、代表者名(法人)を記入 ※共有船の場合は、検査証書に記載の船舶管理人を記入
運航形態	備考6参照 該当する形態を全て記入 (例) A会社に船舶管理を委託し、B会社へ定期用船する場合 → 船舶管理(委託) / 定期用船(貸)
管理形態	備考7参照 船舶管理を委託又は受託している場合に記入 ※契約形態が裸用船・定期用船の場合は「用船型」、 船舶管理契約の場合は「委託型」と記入
申請者に船舶の貸渡しをした者 (船舶所有者以外)の氏名等	備考1参照 船舶所有者以外から船舶を借り受け場合に、借り受け先の船舶所有者の氏名又は名称、住所、代表者名(法人)を記入
申請者に船舶管理を委託等した者 (船舶所有者以外)の氏名等	備考1参照 船舶管理を委託した場合は委託先の船舶管理会社、 船舶管理を受託した場合は船舶管理提供先について、 氏名又は名称、住所、代表者名(法人)を記入
貸渡先	備考1, 8参照 用船貸しする場合、貸渡先の氏名又は名称、住所、 代表者名(法人)を記入
貸渡期間	上記貸渡先との貸渡期間を記入 (例)令和●年●月●日～令和●●年●月●日
貸渡料	上記貸渡先からもらう用船料を記入 (例)月額●●●千円

備考

- 1 氏名等とは、氏名又は名称及び住所並びに法人にあつては、その代表者の氏名をいう。
- 2 使用船舶とは、当該事業の用に供する船舶をいう。
- 3 船質の欄には、鋼船、木船の別を記載すること。
- 4 就航状況の欄には、定期、不定期、専航、自家用の別を記載すること。
- 5 他の事業への使用の欄には、事業名及び他の事業に使用する年間予定日数を記載すること。
- 6 運航形態の欄には、自己所有、裸備船、定期備船、運航委託、船舶管理の別を記載すること。
- 7 管理形態の欄には、委託型、備船型の別を記載すること。
- 8 貸渡先とは、運航形態が船舶管理であつて、管理形態が備船型である場合における、管理をする船舶の貸渡先を含む。